

より身近な教職センターへ

教職センター長 池田 仁人



2025年度は相模女子大学教職センターが発足して10年目の年となります。昨年度末に、これまで主な活動場所としてきた1号館1階から、マーガレット本館1階に引っ越しし、新学期から本格始動しています。これまでも多くの学生さんが利用して下さいましたが、よりたくさんの方の目に触れるようになり、立ち止まったり、資料や掲示を見たりして下さい方が増えたと感じています。3月のオープンキャンパスでも受験生やその保護者の方が立ち寄って下さり、教職や本学に関心を寄せて頂けたと思います。また、新学期からお二人の教職課程の先生が専任教員として教職センターに来て下さいました。実習指導科目や教職科目のご担当でもありますので、非常に頼もしい存在となると思います。

新しい場所で、学生や受験生の皆さんに情報を提供する機会も増え、支援する体制も強化されました。この移転を機会として、さらに教職に関心を持ったり、目指したりする方が増えてくれることに期待しています。

なお、センター分室である実習指導室は今まで通り、10号館の2階にあり、引き続き主に幼保課程の実習支援や就職対策に務めて参ります。お二人の新しい指導員の先生を迎え、よりパワーアップした実習指導室も是非ご利用下さい。

さて、昨年度も先輩たちが教職や公務員の試験に挑み、新卒では公立保育士に延べ17名、公立小学校11名、中学校・高等学校10名、特別支援学校2名、学校栄養士2名が合格し、現在は教育や保育等の現場にて活躍を始めています。一昨年と比較し、受験された人数が減少したため、合格者の総数は残念ながら減ってしまいましたが、合格率は上がり、より多くの皆さんが夢をかなえることが出来ました。

すでに現在の4年生で、3年生の時に受験した教員採用試験に合格している方もいらっしゃいますが、ご存じのように教員採用試験については、大学推薦、通常試験ともに早期化、複雑化してきています。そのため対応も複雑になってきていますが、各自治体の教育委員会との連携も強化しつつ、様々な情報を収集、整理し、適切に提供していきます。

これまで相模女子大学教職センターでは、現場経験豊かなスタッフの先生方により、教職・保育者等を目指す皆さんの「なりたい」を支えて参りました。今年度はさらに身近な存在となり、明確に目標を持っている方たちだけでなく、教職に関心のある皆さんも支えていけるように心がけて参ります。

今後も学園の先生方、関係学科の先生方の温かいご支援、ご協力を賜りますよう、お願い致します。